



2019 年度版

BIZ MIL BRAND SURVEY

「ビズミルブランドサーベイ」調査レポート

28 業界 182 社の「採用ブランド力」を調査

「採用ブランド力」トップ 50 を発表

株式会社 揚羽

令和 1 年 11 月 14 日

株式会社揚羽は、企業の採用課題、組織課題等をクリエイティブで解決する支援をワンストップで行っています。

本資料は、企業の採用課題解決のため 2017 年より毎年実施している「ビズミルブランドサーベイ」2019 年度版の調査レポートです。働く現場を映像で紹介するキャリア情報サイト「ビズミル」等に登録している 1,332 名の学生（※1）を対象に実施したアンケート調査をもとに、有効回答の得られた 28 業界 182 社（※2）の「採用における企業のブランド力」＝「採用ブランド力」を調査しました。

本サーベイの特長は、学生の入社意欲と深い相関関係のある「企業に対する印象」を調査する点です。

2019 年度の学生の志向性と「採用ブランド力」TOP50 のランキングを発表いたします。

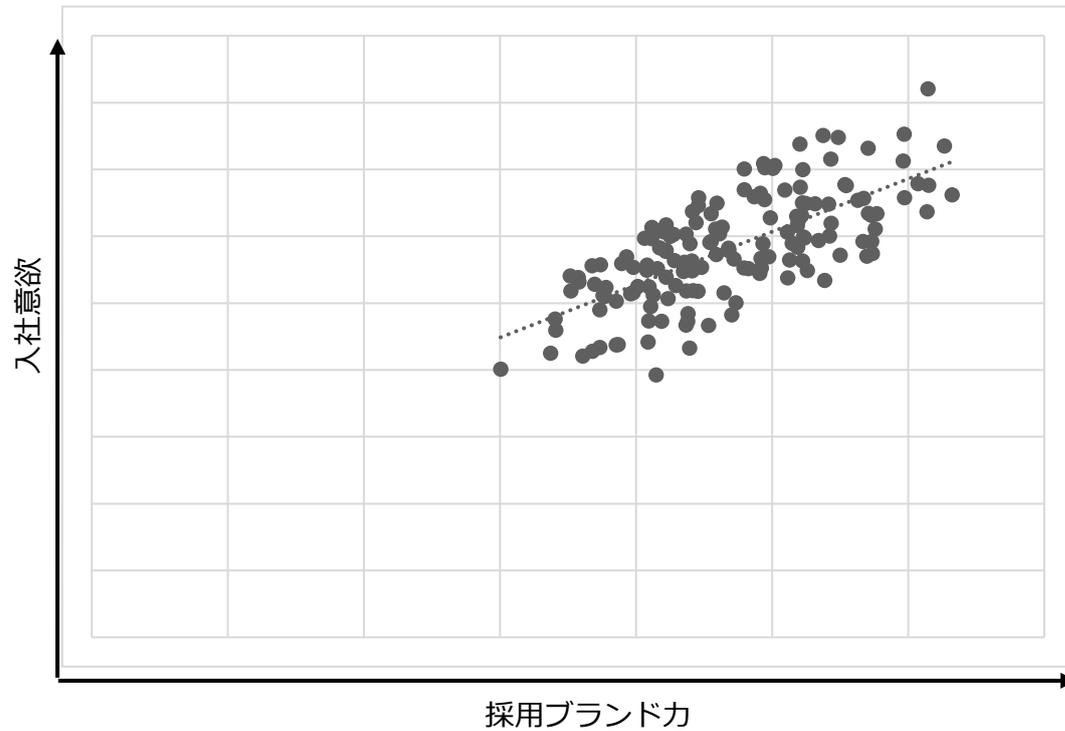
（※1） 株式会社 futurelabo 様が運営するインターンシップガイド（<https://internshipguide.jp/>）及び弊社のオウンドメディア『ビズミル』

（<https://www.bizmil.tv/>）に登録する学生 1,332 名

（※2） 32 業界 192 社の内、有効回答数が得られた企業

2019年度 「入社意欲」と「採用ブランド力」の相関関係

「入社意欲」と「採用ブランド力」との相関係数は、本年度 0.70 と高い数値が示された。昨年の0.71に続き、相互に相関関係があることが明らか。



・縦軸「入社意欲」は、企業に対する入社意欲を「企業名を知らない」～「第一志望である」の7段階で収集。

・横軸「採用ブランド力」は、学生が企業一覧（P5）より任意に選んだ15企業に対し、25項目（P6に詳細）に分類された企業の魅力を探る質問に回答したものを収集。その結果、上記分布図の通り集計され、相関関係が示された。

2019年度「採用ブランド力」ランキングTOP50

プラットフォームや外資企業が安定の強さを見せた。日系企業では、各業界のトップ企業が上位にランクイン。BtoB企業も多くランクインしており、従来の生活を通じて培ったイメージだけでなく、就職活動を通じて培ったイメージが重要なことがうかがえる。BtoB企業の中では、デベロッパー、製薬メーカー、化学品メーカーの上位ランクインが目立っている。総合商社は、三井物産の35位が業界内トップとなり、上位ランクインを逃す結果となった。

採用ブランド力上位50社（182社中）

企業名	総合ブランド力	順位	業界の魅力		個社の魅力		仕事内容の魅力		報酬/スキルの魅力		人/社風の魅力	
			ブランド力	順位	ブランド力	順位	ブランド力	順位	ブランド力	順位	ブランド力	順位
Google	1570.78	1	317.28	1	325.93	1	304.12	1	324.28	1	299.18	1
アマゾンジャパン	1395.38	2	297.69	2	302.89	2	261.85	4	266.47	4	266.47	2
ゴールドマンサックス	1316.67	3	233.33	23	276.67	4	285.00	2	263.33	5	258.33	4
P&G (プロクター・アンド・ギャンプ)	1300.00	4	262.60	6	270.23	8	273.28	3	239.69	22	254.20	6
ジョンソン・エンド・ジョンソン	1293.75	5	275.00	3	271.88	5	254.69	6	239.06	24	253.13	8
三菱地所	1264.52	6	242.74	18	245.97	15	253.23	9	269.35	3	253.23	7
トヨタ自動車	1252.90	7	274.62	4	281.51	3	231.18	22	249.25	12	216.34	36
Yahoo Japan	1243.48	8	247.83	11	248.70	14	243.48	12	256.52	9	246.96	10
ソフトバンク	1229.71	9	266.67	5	270.29	7	231.16	23	229.71	35	231.88	15
東京海上日動火災保険	1229.09	10	230.30	28	271.52	6	234.55	19	261.82	6	230.91	18
楽天	1227.65	11	246.08	15	249.77	12	243.32	13	240.09	21	248.39	9
リクルート	1226.64	12	224.30	32	256.54	10	261.21	5	229.44	37	255.14	5
ユニリーバ	1215.38	13	246.15	14	259.62	9	242.31	15	223.08	49	244.23	11
アステラス製薬	1214.29	14	246.94	13	230.61	25	253.06	11	259.18	7	224.49	23
大塚製薬	1211.94	15	255.22	8	253.73	11	231.34	21	244.78	15	226.87	21
三井不動産	1194.39	16	239.25	19	240.19	19	236.45	16	247.66	14	230.84	19
三井住友海上火災保険	1193.83	17	233.33	24	238.27	20	230.86	25	254.32	10	237.04	13
富士フイルム	1192.41	18	247.59	12	241.38	17	235.17	18	248.28	13	220.00	29
AGC	1187.14	19	255.71	7	244.29	16	224.29	31	244.29	16	218.57	30
住友化学	1153.75	20	250.00	9	213.75	46	230.00	26	252.50	11	207.50	52
旭化成	1151.20	21	243.20	16	236.80	21	218.40	39	236.00	26	216.80	35
森ビル	1146.88	22	215.63	42	220.83	37	242.71	14	240.63	20	227.08	20
東レ	1146.30	23	249.07	10	226.85	30	214.81	44	233.33	28	222.22	25
NTTドコモ	1145.61	24	222.81	33	241.23	18	214.04	46	241.23	19	226.32	22
東京建物	1141.18	25	214.71	44	197.06	79	235.29	17	229.41	38	264.71	3
博報堂/博報堂DYメディアパートナー	1141.13	26	219.35	36	220.97	36	253.23	9	211.29	65	236.29	14
KDDI	1138.96	27	242.86	17	231.17	24	215.58	43	232.47	30	216.88	34
サイバーエージェント	1134.15	28	201.63	58	209.76	55	253.66	8	231.71	31	237.40	12
資生堂	1133.18	29	237.44	20	249.76	13	219.43	38	214.22	59	212.32	39
大和証券グループ	1125.86	30	187.93	82	201.72	67	231.03	24	274.14	2	231.03	17
ソニー	1122.98	31	234.79	21	228.23	27	221.23	34	229.76	34	208.97	44
大正製薬	1108.77	32	231.58	26	224.56	32	208.77	53	229.82	33	214.04	38
第一三共	1106.90	33	220.69	34	220.69	38	200.00	74	256.90	8	208.62	47
武田薬品工業	1100.00	34	220.00	35	211.11	53	204.44	61	233.33	28	231.11	16
三菱ケミカル	1100.00	35	231.88	25	208.70	56	214.49	45	227.54	44	217.39	33
三井物産	1096.91	36	219.14	37	206.17	60	225.31	30	222.84	50	223.46	24
あいおいニッセイ同和損害保険	1086.36	37	190.91	75	227.27	29	204.55	60	243.18	18	220.45	27
ANA (全日本空輸)	1086.15	38	231.15	27	230.00	26	208.08	56	213.85	60	203.08	57
オリンパス	1084.21	39	230.26	29	215.79	42	202.63	65	227.63	43	207.89	50
エーザイ	1082.61	40	234.78	22	213.04	47	204.35	62	243.48	17	186.96	83
東急不動産	1077.19	41	217.54	41	203.51	65	215.79	42	222.81	51	217.54	32
三菱商事	1074.65	42	213.62	45	215.96	41	211.74	49	222.07	52	211.27	41
ディー・エヌ・エー (DeNA)	1068.12	43	201.45	59	204.35	62	223.19	32	218.84	54	220.29	28
商船三井	1062.75	44	203.92	54	182.35	104	219.61	37	239.22	23	217.65	31
NTT西日本	1051.43	45	200.00	62	211.43	51	197.14	77	228.57	42	214.29	37
本田技研工業	1048.98	46	224.49	31	206.63	58	207.14	58	209.18	68	201.53	61
ロレアル	1047.17	47	209.43	49	222.64	35	211.32	50	196.23	91	207.55	51
電通	1046.11	48	197.60	65	214.97	44	253.89	7	177.84	123	201.80	60
損害保険ジャパン日本興亜	1044.74	49	211.84	46	211.84	50	200.00	69	228.95	40	192.11	74
ポストンコンサルティング	1044.38	50	196.45	66	206.51	59	229.59	27	202.96	80	208.88	45

調査対象とした企業一覧（全 182 社）

銀行

ゴールドマン・サックス、農林中央金庫、三井住友
信託銀行、三菱 UFJ 信託銀行、三井住友銀行、三菱
東京 UFJ 銀行、みずほフィナンシャルグループ
ゆうちょ銀行

戦略・IT コンサル

ボストンコンサルティング、マッキンゼー・アン
ド・カンパニー、アクセンチュア、日本総合研究所
三菱総合研究所、三菱 UFJ リサーチ&コンサルテ
ィング、シンプレクス、野村総合研究所（NRI）

デベロッパー

三井不動産、三菱地所、東急不動産、東京建物
住友不動産、森ビル、野村不動産、オープンハウス

損害保険

東京海上日動火災保険、損害保険ジャパン日本興
亜、三井住友海上火災保険、JA 共済（全国共済農
業協同組合連合会）、あいおいニッセイ同和損害保
険

IT システム

日立製作所、NTT データ、富士通、NTT コミュニケ
ーションズ、日本 IBM、NEC、NTT コムウェア、日
本ユニシス、オービック

建設・設備

鹿島建設、清水建設、大林組、竹中工務店、大成建
設

生命保険

第一生命保険、日本生命保険、明治安田生命保険
住友生命保険、東京海上日動あんしん生命

かんぽ生命保険

通信キャリア

NTT ドコモ、ソフトバンク、KDDI、NTT 西日本
NTT 東日本

不動産・住宅メーカー

三井不動産リアルティ、積水ハウス

証券業界

ソニー生命保険、SMBC 日興証券、大和証券グルー
プ、野村證券、三菱 UFJ モルガンスタンレー証券
みずほ証券

総合商社

三菱商事、三井物産、住友商事、伊藤忠商事
豊田通商、丸紅、双日

鉄道・海運

JR 東海（東海旅客鉄道）、JR 東日本（東日本旅客
鉄道）、商船三井、日本郵船、東京メトロ、川崎汽
船、ヤマトグループ、佐川急便

その他金融

オリックス、ジェーシービー、三菱 UFJ ニコス、三
井住友カード、クレディセゾン

専門商社

メタルワン、伊藤忠丸紅鉄鋼

空運・旅行

ANA（全日本空輸）、JAL（日本航空）、JTB グルー
プ

エイチ・アイ・エス (H.I.S.)、近畿日本ツーリスト
日本旅行

プラント・エネルギー

東京ガス、国際石油開発帝石 (INPEX)
石油資源開発(JAPEX)、JXTG エネルギー
東京電力、関西電力、日揮、東洋エンジニアリング

消費財・化粧品メーカー

P&G (プロクター・アンド・ギャンブル)
花王、ユニリーバ、ロREAL、ライオン
ユニ・チャーム、資生堂

電気・電子部品メーカー

キーエンス、キヤノン、村田製作所、三菱電機
富士電機、ソニー、東芝、リコー

自動車メーカー

トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車
SUBARU、三菱自動車、マツダ

飲料メーカー

サントリー食品インターナショナル、アサヒビール
キリンビール、森永乳業、サッポロビール
カゴメ、アサヒ飲料

食品メーカー

JT (日本たばこ産業)、味の素、明治
Mizkan J plus Holdings (ミツカングループ)
カルビー、雪印メグミルク、日清食品
エバラ食品工業

医薬・医療機器メーカー

武田薬品工業、アステラス製薬
第一三共、エーザイ、大塚製薬、大正製薬
ジョンソン・エンド・ジョンソン、

富士フイルム、オリンパス

化学・素材メーカー

TOTO、旭化成、東レ、三菱ケミカル、住友化学
AGC、三井化学

鉄鋼・非鉄金属メーカー

住友電気工業、日本製鉄、JFE スチール

重工業・工作機械メーカー

小松製作所、川崎重工業、三菱重工業
IHI、クボタ、ヤンマー

メガベンチャー

Google、リクルート、Yahoo Japan、楽天、アマゾ
ンジャパン、レバレッジズ、パーソルキャリア
パソナグループ、ビズリーチ、リンクアンドモチベ
ーション

広告・エンタメ

ディー・エヌ・エー (DeNA)、コロプラ、サイバー
エージェント、グリー (GREE)、電通、博報堂/博
報堂 DY メディアパートナーズ、ADK ホールディン
グス

流通・小売り

セブン&アイ・ホールディングス、ニトリ
日本 KFC、JINS、日本マクドナルド、日本郵便

企業の採用ブランド力を計る 25 の質問項目

質問項目は、全 25 項目（5 分類×5 項目）

業界	将来性、先進性、影響力、壮大さ、インフラ
個社	競争力、革新性、名声、安定感、目的意識
仕事内容	重要度、自由度、飽きない仕事、マネジメント、チャレンジ
報酬/スキル	給与、成長、キャリア支援、ワークライフバランス、職場環境
人/社風	先輩社員、楽しさ、ダイバシティ、社風マッチ、同期社員

業界の魅力

1. 成長が見込めるビジネス
2. 世の中に新たな価値を生み出している
3. 社会的なインパクトが大きい
4. ダイナミックな活躍ができる
5. 世の中になくはならないビジネス

個社の魅力

6. マーケットにおいて優位なポジションにいる
7. 革新的な商品・サービスを生み出し続けている
8. 誰しもが知っている有名企業である
9. 健全な財務基盤を持つ企業である
10. 共感できる理念や目標がある

仕事内容の魅力

11. 複雑で難易度の高い仕事 that 得られる
12. 大きな裁量権が得られる

13. 様々な役割を経験できる

14. チームや組織を率いる仕事 that 得られる
15. 前例のないことに取り組む仕事 that 得られる

報酬・キャリアの魅力

16. 高所得の見通し
17. 社内研修が充実している
18. 明確なキャリアステップが整備されている
19. 仕事と生活のバランスが優れている
20. 快適な職場環境 that 得られる

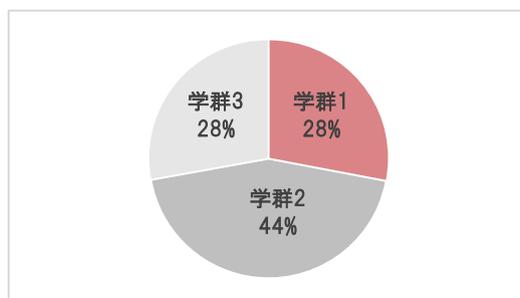
人・社風の魅力

21. 優秀な先輩社員が多数在籍している
22. 職場の雰囲気 that 友好的である
23. 個性を尊重する文化を持っている
24. 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
25. 優秀な同期社員 that 期待できる

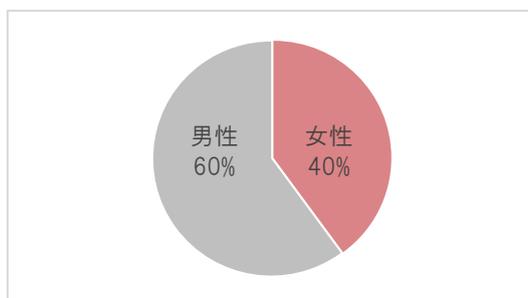
2019 年度 調査対象学生の属性

大学別

学群 1：東一早慶、京阪神、東工大 学群 2：地方国立、MARCH、関関同立 学群 3：その他

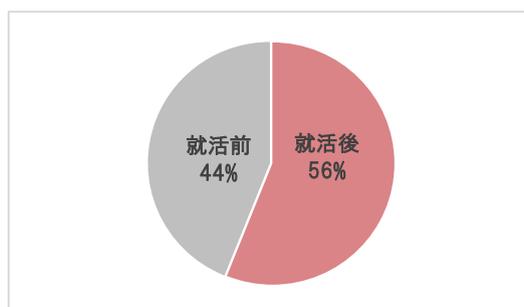


性別

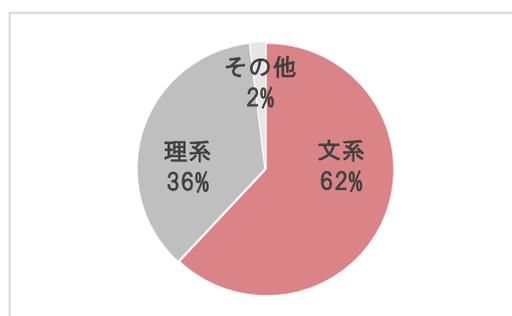


就活前・就活後別

就活前：大学 1 年生～3 年生および大学院 1 年生 就活後：大学 4 年生および大学院 2 年生

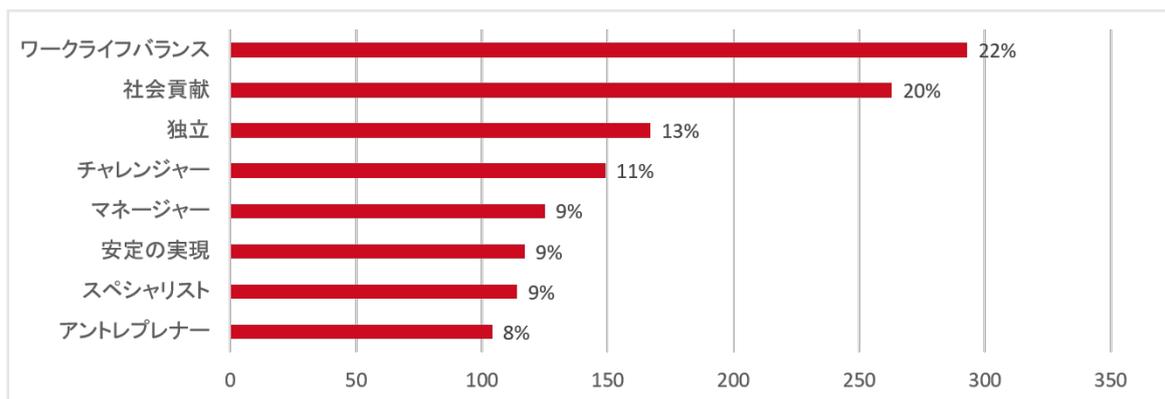


文系理系別



2019年度 調査対象学生の志向性

全8種類の志向性から、自身に当てはまる3種類を優先順位と共に選択してもらい、収集した。本年度は特に、ワークライフバランスを重要視する傾向にあった。次いで社会貢献意欲の高さ、自分のペースを守った仕事を求める志向の学生が目立った。逆に起業家精神を持つアントレプレナー型や専門分野を極めるスペシャリスト型は少なかった。



(※1) 8分類の志向性

社会貢献	人の役に立ちたい。社会をもっと良くすることにかかわりたい。社会に貢献したい。
ワークライフバランス	仕事だけでなく生活全体のバランスが大切。組織は大切だけど、個人的な事や家族の事は尊重してほしい。
チャレンジャー	常にチャレンジしたい。高い山があれば上りたい。不可能を可能にしたい。退屈な生活や嫌だ。
独立	自分のペースで仕事をしたい。納得できるやり方で進めたい。自律的に働けると真価を發揮できる。
マネージャー	スケールの大きな仕事をしたい。責任を引き受けて成長したい。組織を動かし、人をリードしたい。
アントレプレナー	「新しい」や「創る」といった言葉に反応してしまう。創造性を大切にしている。事業を起こしてみたい。
安定の実現	将来が見通せる安心がほしい。予測できないことが起きるのは嫌い。保障がほしい。
スペシャリスト	専門分野のエキスパートとして活躍したい。できれば「その道の大家」になりたい。

(※) 組織心理学者として世界的に高名な MIT スローン経営大学院名誉教授エドガー H. シャイン博士の研究成果である「キャリア・アンカー」を基に、8つのタイプに分類。

2019 年度 調査対象学生が企業選定で重要視する項目

対象：全学生

- ・ダイナミックな活躍ができる
- ・共感できる理念や目標がある
- ・前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・快適な職場環境が得られる
- ・優秀な同期社員が期待出来る

対象：学生の属性別、志向タイプ別

下線部は、全学生対象で抽出されなかった、特徴的な重要項目

学生の属性別

① 学群 S

- ・共感できる理念や目標がある
- ・前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・快適な職場環境が得られる
- ・優秀な同期社員が期待出来る

②学群 A

- ・ダイナミックな活躍ができる
- ・マーケットにおいて優位なポジションにいる
- ・共感できる理念や目標がある
- ・会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・優秀な同期社員が期待出来る

③学群 B

- ・共感できる理念や目標がある
- ・前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・快適な職場環境が得られる
- ・会社の雰囲気が自身の性格と合っている

④就活前

- ・ダイナミックな活躍ができる
- ・共感できる理念や目標がある
- ・前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・快適な職場環境が得られる
- ・優秀な同期社員が期待出来る

⑤就活後

- ・社会的インパクトが大きい
- ・共感できる理念や目標がある
- ・前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・快適な職場環境が得られる
- ・優秀な同期社員が期待出来る

⑥文系

- ・ダイナミックな活躍ができる
- ・共感できる理念や目標がある

- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑦理系

- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑧男性

- ・ ダイナミックな活躍ができる

- ・ 世の中になくはないビジネス
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑦女性

- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 仕事と生活のバランスがすぐれている
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

学生の志向タイプ別

①安定の実現タイプ

- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

②社会貢献タイプ

- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 世の中になくはないビジネス
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

③独立タイプ

- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

④チャレンジャータイプ

- ・ 社会的インパクトが大きい
- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑤マネージャータイプ

- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑥アントレプレナータイプ

- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている

⑦スペシャリストタイプ

- ・ ダイナミックな活躍ができる
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 社内研修が充実している
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 会社の雰囲気が自身の性格と合っている
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

⑧ワークライフバランスタイプ

- ・ 健全な財務基盤を持つ企業である
- ・ 共感できる理念や目標がある
- ・ 前例のないことに取り組む仕事を得られる
- ・ 快適な職場環境が得られる
- ・ 優秀な同期社員が期待出来る

【調査概要】

・調査内容

「学生の志向性」および「採用ブランド力」の調査

・調査期間

2019年7月23日～8月18日の期間

・調査方法

WEB アンケート調査

・調査回答学生

「ビズミル」(<https://www.bizmil.tv/>)、株式会社 futurelabo 運営の「インターンシップガイド」(<https://internshipguide.jp/>)に登録する 1,332 名の学生

・所属大学

学群 1 (東一早慶、京阪神、東工大) : 28%

学群 2 (地方国立、MARCH、関関同立) : 44%

学群 3 (その他) : 28%

・学年

就活前 (大学 1 年生～3 年生及び大学院 1 年生) : 44%

就活後 (大学 4 年生及び大学院 2 年生) : 56%

・文理

文系 : 62%

理系 : 36%

その他 : 2%

・志向タイプ

ワークライフバランス 22%、社会貢献 20%、独立 13%、チャレンジャー11%、マネージャー9%、安定の実現 9%、スペシャリスト 9%、アントレプレナー8%

・調査対象企業

有効回答が得られた、28 業界 182 社に限定

・ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社揚羽

広報 一瀬 (pr@ageha.tv)

TEL : 03-6280-3336 / FAX : 03-6280-3337

以上